

大会競技規定

- 1 本大会は、原則として日本サッカー協会競技規則に準ずる。
- 2 試合時間は、60分（30分－7分－30分）ただし、初日のみ、50分（25分－5分－25分）とする。
予選は同点でも延長戦・PK戦は行わない。予選リーグは勝点制とする。
順位別トーナメント戦で同点の場合は、勝負を決定する時のみ即PK戦を行う。
勝点は1勝につき勝点3、引分の場合は両チームとも勝点1。
- 3 主審は、当該チームにて行ってください。
※対戦表左側のチームが『前半』、右側のチームが『後半』を担当してください。
※後半の主審を担当した方は、オープンチャットへ結果報告を忘れずにお願いします。
副審は、本部から見て右側ベンチのチームが前後半共にA2を担当する。（自チームベンチ前を避ける為）
- 4 レッドカードを出された選手、またイエローカードを1試合中に2枚出された選手は即座に退場、次の試合には出場できない。
※大会期間中、イエローカードが累積で3枚になった選手は、次の試合には出場できない。
※審判に対する抗議はもちろん、執拗な質問、アピールフレイも警告（イエローカード）の対象となるので充分に注意すること。
- 5 今大会のメンバー表提出はありません。
- 6 選手交代は、交代選手が各会場本部に申告し、主審の許可を得てから交代する。
今大会は「再交代」を適用し、リエントリーを認める。よって交代して退いた選手が交代要員として再び出場することができる。
※交代人数：制限なし（複数人同時の交代は1回とみなす） 交代回数：5回まで（ハーフタイム含）
- 7 U-14は中学2年生を中心に構成されたチームであること。
U-13は中学1年生を中心に構成されたチームであること。
- 8 U-14・13ともオバーエイジ制を採用し、U-14には中学3年生の選手がピッチ内に3名まで、U-13には現中学2年生の選手がピッチ内に3名まで出場可能とする。複数エントリーしているチーム内での選手の入れ替えを可能とする。
得点：複数チームで得点した場合は、各チーム毎で計算する。
警告：複数チームで警告を受けた場合は、各チーム毎で計算する。
退場：退場を受けた選手は、出場停止対象試合を消化するまで、他チームでも出場できない。
- 9 試合開始時間に選手の人数が7名未満の場合や、どちらかのチームが原因で試合が行われなかつた場合は、
そのチームのスコアを0-5として不戦勝とする。不戦勝の勝点は3点とする。
- 10 リーグ戦の順位決定方式は下記のとおりとする。

I 勝点の多いチーム（勝3点、引分1点、負0点）	IV 直接対戦の勝者
II 得失点差の多いチーム（+）	V 大会本部による抽選
III 総得点の多いチーム	
- 11 眼鏡の使用は安全性の高いスポーツ眼鏡のみとする。
- 12 すね当て（レガース）を着用すること。
- 13 悪天候時は、大会運営委員長の判断により試合時間を短縮、または中止・延期する場合がある。
ただし、落雷など、急な危険をともなう場合は、選手・関係者の安全の確保を最優先に考え、
大会運営委員長の判断を待たずに、審判もしくは大会スタッフの判断で、試合を中断あるいは中止する場合がある。
- 14 試合途中の中止の場合、その試合が前半終了後に中断され、再開不可能となった場合には、その時点での結果を持って試合は成立したものとみなす。また、それ以前に中止の場合には、両チーム引分とし、勝点は1.5点、スコアは3-3とする。
延期の場合、翌日に試合時間を短縮して行う場合がある。
- 15 その他、上記に記載されていない事項については、大会事務局において協議の上、決定する。

ユニフォーム について

- ユニフォームとはシャツ・パンツ・ストッキングの3点を総称したものを表します。
- 必ず、メインとサブをご用意ください
 - 審判との見分けをつけるため、黒色・紺色の使用はパンツ1点のみとすることが望ましい。
 - 登録選手分の枚数をご用意ください。（ユニフォームがない選手は、試合に出場できない場合がございますので、ご注意ください）
- ※控え選手（応援、次の試合の待機時も含む）は、ピッチ上の選手と判別できる格好をしてください。

大会本部から のお願い

- 前の試合が遅れた場合でも、タイムスケジュールの時間に合わせて集合してください。「試合開始時間」とは、
タイムスケジュール通りの試合開始時間のことです。本部からの伝達があった場合はそちらを優先してください。
- テーピング・コールドスプレー等の医療具等は、各自・各チームでご用意ください。